

壁紙施工要領書
- 塗装壁紙 2 -

【該当品番】 (2024- Lilycolor MATERIALS)

LMT-16262 (裏打なし)

LMT-16263・16264 (裏打有)

■ 特徴

- ・ 塗装用の下地材です。下地材の上からお好みの色を塗装するだけで、織物の生地を生かした、上質な空間に仕上がります。

■ 下地調整

- ・ 塗装が前提となりますので、塗装後の不陸が目立たないように出来るだけ平滑に仕上げてください。
- ・ 下地と同色の樹脂入りのパテを使用してください。強度の弱いパテはハガレの原因になります。
- ・ 接着性の悪い下地（ケイカル板、粉吹き下地、ペンキ下地、化粧板など）には必ずシーラーを塗布してください。下地を補強し壁紙のハガレ、目開きを防ぎます。

※詳しくは、施工上のご注意の共通事項をご確認ください。

■ 接着剤

- ・ LMT-16262は裏打ち紙がありませんので、下地側に糊を塗布する向こう糊施工です。でん粉系の接着剤にエチレン酢ビ系ボンドを混合してください。施工環境によりボンドの配合を変えて使用してください。
- ・ LMT-16263・16264は一般の壁紙と同様ですが、でん粉系の接着剤にエチレン酢ビ系ボンドを10～20%程度目安に混合してください。

■養生・オープンタイム

- LMT-16262は、下地への接着剤塗布後直ぐの施工となります。
- LMT-16263・16264は、接着剤塗布後、うませ時間を 10～15 分程度、施工可能時間は 30分以内を目安に作業を進めてください。
- 接着剤塗布後はタタミジワを防ぐためにも、大きくたたみ上積みは避けてください。

■なで付け・ジョイント

- LMT-16262の場合、ジョイントの納めは重ね裁ち（ダブルカット）は避け、25～50mm 程度重ね貼りしてください。（塗料の塗布量が少ないと、ジョイント部が目立ってしまうことがあります。）
- LMT-16263・16264の場合、石膏ボード下地等で重ね裁ち（ダブルカット）を行う場合は、下地まで切り込まないようにしてください。目開きの原因になります。（下地保護のために下敷きを入れるなどの対策をしてください。）
- 商品自体の厚みが薄くジョイントが目立ちやすいため、カッターは薄刃のものを使用し、こまめに替えて常に鋭利な状態でお使いください。
- 壁紙表面に接着剤等が付着した場合は、直ちにきれいな水で拭き取ってください。塗装後の変色の原因になります。

■施工後

- 施工後は、外気や冷暖房などによる急激な室温の変化を避けるようにしてください。目開きやハガレ等の原因になります。